

事業名：地理情報システムを活用した琵琶湖環境保全活動の見える化

< 実現すること >

デジタルマップで県内のさまざまな環境保全活動、データなどの見える化とネットワーキング

どこにどんな活動やデータがある？

1. MLGsと連携



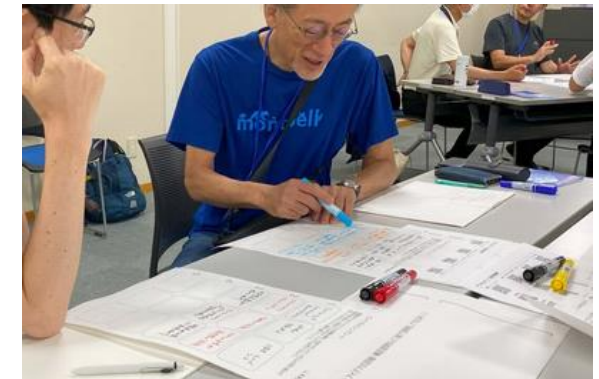
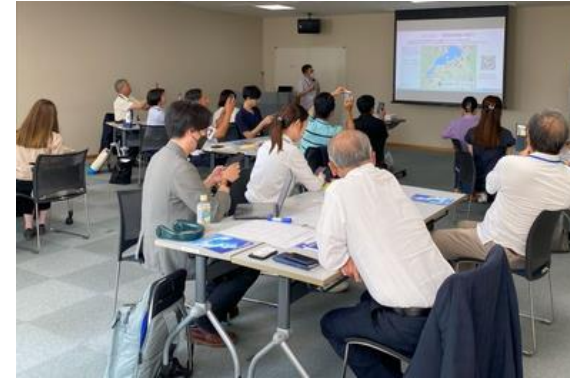
2. 「ビワコ」と連携



びわモニやみんなのBIWAKO会議でPR

どんな仕掛で参加支援したくなる？

7月25日「官民協働ワークショップ」を開催



< 今後の取り組み >

- 琵琶湖デジタルマップのβ版はすでに公開済み
- MLGsやビワコとの連携、県内の環境保全活動に関わるさまざまな主体の情報を収集し、マップ上に整理してプロットしていく
- その後、主要な活動主体や市民にデジタルマップの周知を行うほかデータの更新を随時実施できる仕組みと体制を整備する
- 当初計画より2か月程度遅れていて、完了は3月頃の見通し

